

## 読書バリアフリー研究会 アンケート回答

日 時 2022年11月5日(土) 午前10時00分～午後3時30分

会 場 宇都宮市立中央図書館

参加者 25名/アンケート回収 17名

### 1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	2	下野新聞、宇都宮市の広報誌
DM・ちらし	5	
友人・知人の紹介	4	
ウェブサイト	1	
メーリングリスト	2	
ツイッター	0	
館内案内	0	
その他	3	特別支援学校・司書によるお知らせを見て、中央図書館からのメール、市教委からの案内メール
合計	17	

### 2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
14	3	0	0

### その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者のお話がとても参考になりました。</li> <li>・小学校で司書をしています。「読む」ということ自体に苦手がある児童が多くいますが、本が嫌い、Youtubeなどが楽しい以外にも、様々な障害があるのだなと実感しました。神山先生の実体験をお聞きできて、限られた中でもできる工夫がまだあると思えました。</li> <li>・読書バリアフリー研修に参加させていただき、ありがとうございました。講師の先生方から、初めて知る内容の話をとくさん聞くことが出来、たいへん勉強になりました。</li> <li>・読書バリアフリーについて、4人の講師の方からとても内容の濃いお話を聞いて、とても勉強になりました。具体的な事例も多く紹介させていただき、とても参考になりました。健常者・障害者関係なく人にやさしい、開かれた図書館を目指して取り組んでいきたいと思えます。</li> <li>・詳細な話が聞いて良かった。</li> <li>・神山先生の実体験に基づく説明は、説得力があり、健常者にはわからないことが多い。「文字の明朝体の認識が分かりづらい」(縦・横線の太さの違いなど)は正直驚いた。</li> </ul>

- ・それぞれの専門分野を持たれた先生がたによる、ご経験や実践例の紹介が興味深く、それぞれに対し特別支援学校教員として私にできることは何かと考えるヒントがたくさんありました。貴重なご講話、様々なことを知り、考える機会をくださり、ありがとうございました。
- ・すべての講演が今後の活動に役立つものと感じた。具体的な事業につなげようと思う。
- ・バリアフリーに関して知識が満足になかったので、そもそも障害者支援は「図書館利用に障害がある人」という認識を学べたのも大変有意義でした。教えていただいたことを、現場で生かしたいです。
- ・今後のサービスを検討する上で、大変勉強になりました。基本的な知識はもちろん、特支教のお話や多文化サービスの事例など、参考になりました。宇都宮の状況もわかりましたので、それを踏まえて検討します。
- ・今年4月に特別支援学級のある小学校へ異動になったが、明朝体はLDの方にとって処理しにくいなど、知らなかった部分や読書活動支援においてとても参考になりました。
- ・最近の情報を知ることが出来ました。
- ・読書のバリアフリーについて、当事者の方のお話など貴重なお話が聞けて参考になりました。
- ・実際の資料の展示も分かりやすかったです。
- ・無料なのが申し訳ないくらい充実した内容でした。
- ・未記入(1)

#### やや満足の理由

- ・ディスレクシアの特性について分かりやすく説明いただいた。情報発信の際に参考にしたい。
- ・マルチメディア DAISY を申し込みたいと思います。
- ・障害だけでなく多文化にも目を向けていかなければいけないと思いました。図書館員としてできることをしていきたいです。
- ・バリアフリーの考え方が多岐に渡ることを知ることができた。
- ・現場の先生の熱意ある取組に心が打たれた。
- ・LD当事者のお話を聞ける貴重な体験をすることができた。
- ・「外国にルーツのある…」は、母国語をすでに習得している子どもへの支援のお話だったので、聞きたかったこととは少し違っていました。
- ・学校図書館で働いていますが、母国語も日本語もまともに学習できないお子さんをケアすることが、とてもむずかしく、そういったお話を聞けるかと期待していたので残念でした。知的に高い子どもへのケアは、こういった形で行えば良いことはわかります。

### 3. 今後ご希望される講座内容や講師、その他お気づきの点がございましたらお聞かせ下さい。

- ・資料も多く展示されていて、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・図書館関係者には土曜日の開催はきつい。参加したいと思った方も多いのでは。学校関係者は平

日は逆に参加しにくいのであれば、対象者をしぼる方がよいと思う。

- ・お疲れさまでした。貴重な機会をありがとうございました。
- ・今後も最新の情報を分かりやすく勉強できる機会を提供していただけるとうれしいです。
- ・対面での開催ができよかったです。ありがとうございました。
- ・知的に障害を持つ子どもたちへの読書支援について知りたい。
- ・グレーゾーンの子どもたちへのアプローチのやり方など。学力が高い、収入が安定している人たちへのサポートだけでなく、経済的に恵まれていない子どもら（こういった子どもたちは、学力が低かったり、グレーゾーンだったりします）へのケアこそが、公共施設の図書館や、公立の学校の役割なのではないかと思います。
- ・未記入（11）